

(令和8年6月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向) 水 産 物 全 般	6月の総入荷量と総取扱金額ともに前年同月並みであった。 7月は、はもの入荷が最盛期を迎える。はもは京都の夏を代表する味覚として親しまれており、定番の湯引きをはじめ、天ぷらや蒲焼きなど、さまざまな料理でその上品な味わいを楽しむことができる。旬を迎えるこの時期は、脂のりと旨みが増し、格別のおいしさを味わえる季節となっている。お好みの調理法でぜひ堪能してほしい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月並みで、単価は7%上回った。 品目別には、ぶり、びんちょうの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。まだい（天然）、すずきの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月並みで、単価は8%上回った。 品目別には、冷さばの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷たら、冷もんこういかの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
加 工 水 産 物	加工水産物の入荷量は前年同月比で7%下回り、単価はちりめんなど比較的単価の高い商品が入荷が減少したことから5%下回った。 品目別には、塩さば、開干あじの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。丸干いわしの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚) ま あ じ	長崎、石川、京都で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で３５％上回り、良品物主体の入荷により単価も２２％上回った。
さ ば	長崎、石川で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で６２％下回り、単価は２７６％上回った。
す る め い か	石川、宮城で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で４４％下回り、単価は２１％上回った。
か つ お	千葉、宮城で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で４１％上回り、単価は２０％下回った。
は も (近)	兵庫、徳島で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で７％下回り、単価は１０％上回った。
い さ き	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で３４％下回り、単価は４３％上回った。
太 物	入荷量は前年同月並みで、脂の乗りのよい商品の需要の増加から単価は１６％上回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月比で３％上回り、単価は前年同月並みであった。
冷 え び	入荷量は前年同月比で１５％下回り、単価は５％上回った。
(加工水産物)	
塩 さ け	入荷量は前年同月比で３％下回り、単価は５％上回った。
身 欠 に し ん	入荷量は前年同月比で３４％上回ったが、需要の増加から単価も３％上回った。